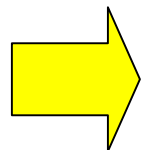


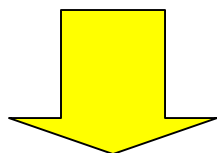
SST応用編

(様々な分野での字幕活用例)

字幕



異なる言語と異なる文化を結ぶ
身近で効果的なツール



時間とコストをかけずに
国内海外を問わず情報を発信する事が可能!!

ご紹介内容

- ・情報伝達のバリアフリー
- ・観光誘致
- ・海外マーケット戦略

情報伝達のバリアフリー

「視覚」+「聴覚」 映像は最高の情報伝達手段です。

映像抜きの日常生活は難しい！

↓ しかし

「聞く」事による情報の収集が困難な人もいます

↓



「映像」

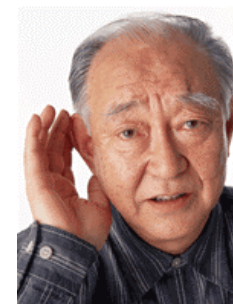
+

「字幕」

↓



障害者



高齢者



外国人

情報伝達のバリアフリーが実現！

[参考]・・・観光誘致(行政)

* 観光客誘致

*観光地の映像を外国の方に紹介する
必要性



*ホームページによる海外への映像配信



*マルチランゲージによる字幕サポート



*広告効果が劇的にアップ



*低コストの多言語配信が可能



観光客の増加へ!



[参考]・・・海外マーケット展開(企業)

* 海外へのPRは企業の重要課題

～ 企業の発信する情報 「知ってもらう」ための情報～

*企業IR (海外投資家への対応)

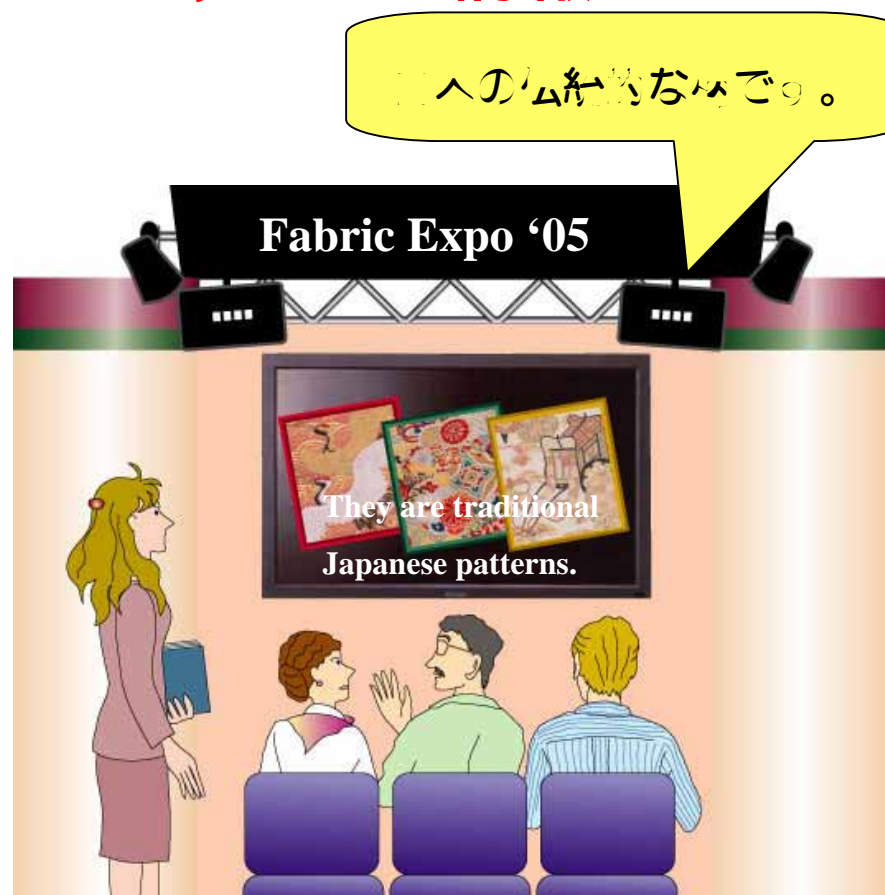
*企業の紹介 (ホームページ等)

*海外でのプレゼンテーション

*海外への商品宣伝

多言語字幕が必要!

字幕は言語の障壁も
解消します!



[参考] …映像表現のリスクマネジメント

* 共通の映像

* 国ごとの文化・慣習の違い

* 思わぬ誤解を招くことも!!

牛肉を食べ
るなんて…



相手国の文化
価値観の理解



映像表現のリスク
マネジメント



なんて罰あ
たりな…

より良い効果が期待できる!